



▲後藤町長(左)に提言書を提出する明石委員長(右)

町は、総合計画の大きな柱である「パートナーシップによるまちづくり」の実現に向けて、昨年の8月に「菊陽町協働の仕組みづくり検討委員会」(委員長・明石照久熊本県立大学教授)を設置しました。委員会では、菊陽町にふさわしい町民と町との協働の仕組みとして、町民参画および協働に関する条例素案について検討した結果を「菊陽町協働の仕組みづくりに関する提言書」としてまとめ、8月27日、町長に提出されました。

町民参画・協働推進条例素案が提言されました

この素案は、これからのまちづくりに重要な3つの基本を柱としており、第1の柱は、町民と町が、町政や地域の抱える課題などをお互いに把握し、理解を深めるための「情報共有」。第2の柱は、広く町民の意見を町政に反映させるため、町民が積極的に町政に参画することである「町民参画」。第3の柱は、町民と町が、それぞれの役割と責任に基づき連携協力し、まちづくりを進めるための「協働」です。

今後町は、この提言の内容を十分検討し、条例化を目指します。



前文
第1章 総則

目的
情報共有、町民参画、協働の基本的な事項を定め、町民と町が信頼関係を築き、住みよいまちをつくることを目的とします。

定義
この条例で使用する用語を定義します。

基本原則
情報共有、参画及び協働など、この条例に関する基本的な考え方を定めます。

町の責務
情報共有、参画及び協働を推進するうえでの町の責務を定めます。

町民の権利・責務
町民は、情報を求める権利

(仮称)菊陽町町民参画・協働推進条例素案の概要

があるとともに、自らの責任と役割を自覚し、参画する責務があることを定めます。

第2章 情報共有
町は、広報広聴活動を充実させること、また町民は、まちづくりに関する情報を発信するよう努めることを定めます。

第3章 町民参画
▼第1節 町民参画の通則
町民参画の方法や対象、時期について定めます。
提出された意見及び提案等の取扱い
提出された意見や提案等を町の施策等に反映させるために検討し、その経過や結果などを公表することを定めます。

公表の方法
この条例で定める公表事項の公表方法を定めます。
庁内町民参画推進会議
町民参画の適正な実施を確保するために、庁内推進会議を設置することを定めます。
▼第2節 町民参画手続
パブリック・コメント手続
説明会
附属機関等の委員公募
政策提案手続
町民参画手続
それぞれの町民参画手続について定めます。

再度の町民参画手続
町民参画手続を行った後、施策等の大幅な修正があった場合は、再度町民参画手続を行うことができることを定めます。

第4章 協働
協働の原則
町民と町が、公共的な課題を解決するために連携協力することを定めます。
学習の場
町民同士や町民と町が、学びを通じて議論を行うために町民ワークショップを設置することができることを定めます。

第5章 雑則
条例の見直し
社会情勢の変化などに応じて条例の見直しを行うことを定めます。
委任
この条例を施行するために必要な事項は規則に委任することを定めます。

結婚して50年 金婚夫婦表彰

9月4日、菊陽町図書館ホールで金婚夫婦表彰式典が開催されました。今年は、62組のご夫婦が結婚から50年を迎えられ表彰を受けました。表彰を受けられたご夫婦を紹介します。(敬称略)

夫	妻	行政区	夫	妻	行政区	夫	妻	行政区
大塚 隆行	絹枝	井 口	大山 利茂	富貴子	下津久礼	井芹 悌一	美智代	馬 場
畠永 秀俊	節代	曲 手	吉川富士彌	弘子	下津久礼	竹田 徳光	幸子	馬 場
松出 義輝	恵美子	曲 手	野田 賢雄	静子	緑ヶ丘	西岡 文雄	信子	馬 場
菊池 學	ケイ子	出 分	本井 賢	美智恵	緑 陽 台	池田 正綱	ミス子	鉄砲小路
上野 秀幸	ヤエ子	中 代	井上 光郎	久美子	三 里 木	川俣 靖昭	孝子	鉄砲小路
藤本 政茂	紀子	中 代	岩本 民雄	誠子	三 里 木	鳥栖富士也	公子	鉄砲小路
藤本 盛夫	セイ子	中 代	大川 廣喜	敬子	三 里 木	本田 芳久	ナス子	鉄砲小路
椿 輝雄	悦子	津 留	佐藤 利治	ソヨ	三 里 木	舟津 正義	博子	鉄砲小路
荒木 壽昭	キヌ子	大 堀 木	松田 明	幹子	三 里 木	今井 信秋	洋子	中 尾
阪本 末男	蓮美	下 原	松永 正	美重子	三 里 木	上村 澄春	倭子	光 2 町内
住本 哲弥	サカエ	下 原	大熊 亘	洋子	三里木北	永田 静雄	福貴子	武 1 町内
田畑 良一	キヨミ	下 原	宮田 光夫	孝子	三里木北	小口 信之	喜久子	武 6 町内
芦刈 金光	美子	宮ノ上	上野 関雄	智江子	新 成	白石 一成	カチ子	武 7 町内
小田原博也	サダ子	宮ノ上	松川 彰	昌子	杉 並 台	田中 稔	サトミ	武 7 町内
高取不二男	セイ	ひばりヶ丘	川添 強	良子	青 葉 台	松山 英光	スミエ	武 7 町内
栗山 渡	和子	あさひヶ丘	工藤 憲一	政子	青 葉 台	北里 秀三	直子	武 8 町内
井野 元冲	ヤス子	上津久礼	守田 義孝	暁美	青 葉 台	下田 英世	早苗	八 久 保
矢野 幸敏	タケ子	上津久礼	佐伯 聖	勝子	東ヶ丘	中尾 幸吉	早苗	八 久 保
山口 純一	スミ子	上津久礼	里平 隼人	信子	沖 野	浜岡 正	シズコ	八 久 保
吉岡 博巳	和代	上津久礼	舟津 準矢	妙子	沖 野	浦田 豊正	秋江	向 陽 台
			古荘 正則	セツ子	入 道 水	村上 長明	紀美子	南八久保



100歳以上の長寿者訪問

菊陽町には今年度中に100歳以上の誕生日を迎えられる人が15人(女性14人、男性1人)いらっしゃいます。9月9日、15人の長寿者を後藤町長が訪問し、長寿を祝うとともに花束を贈呈しました。(敬称略)

吉川 ミヤ	104歳	下津久礼	佐藤 節	101歳	南 方
緒方 マサト	104歳	辛 川	右田 レッ	101歳	鉄砲小路
吉永 トキワ	103歳	下津久礼	眞鍋 ますゑ	100歳	辛 川
北村 トメ	102歳	花 立	豊田 シズエ	100歳	井 口
松本 シズコ	102歳	川 久 保	古谷 ヒトエ	100歳	下津久礼
鳥栖 チサコ	102歳	鉄砲小路	尾山 キワ	100歳	三 里 木
宮本 ヨシエ	101歳	出 分	松下 登	103歳	三里木北
中村 ハル子	101歳	境 の 松			

※年齢は年度末年齢です



▲吉川ミヤさん

問い合わせ

総合政策課 行財政改革推進係

☎ 232-2112